

勝海舟記念館企画展

小吉

KOKICHI

“勝海舟を育んだ父”

3.19金 ▶ 6.27日

豪快な人物として知られてきた“小吉”——。

没後170年を経たことを記念して、海舟の人格形成に大きな影響を与えた小吉の生涯と、魅力的な人となりを紹介します。

大田区立 勝海舟記念館

Ota City Katsu Kaishu Memorial Museum

■開館時間 午前10時～午後6時

※月曜(祝日の場合は翌日)、年末年始を除く

3月15日(月)～18日(木)は展示替えのため休館

■入館料 一般300円、小中学生100円(各種割引有り)

■所在地 東京都大田区南千束2-3-1

■電話 03-6425-7608

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、一部コンテンツの利用制限や、人数制限をしております。詳しくは、区ホームページをご覧ください。



海舟だより 第9号

学芸コラム

“判明!「麒麟硯箱」の製作者”

鮮やかな朱色で、蓋の表と裏に麒麟と海の紋様が施された硯箱。裏底に「博古堂後藤齋宮」と印が押されていたことから、製作者が明らかとなりました。

「博古堂」は、運慶を祖とする仏師・後藤齋宮が明治期に創業した「鎌倉彫」専門店です。

この印は、明治20(1877)年後半から同39年頃まで用いられていました。当主である齋宮の作品の他に、息子たちの作品にも押されていたそうです。

また、硯箱の麒麟と類似する絵が、齋宮の息子・運久によって描かれた図案の中にあり、現在も鎌倉の「博古堂」に残されています。

(学芸員: 稲垣)



ボートハウスリニューアル

東急池上線「洗足池」駅前、洗足池ボートハウスの休憩所(無料)がリニューアル! 本格仕様のコーヒーが楽しめる自動販売機も! カフェスペースでは洗足池が一望でき、ゆったりした時間が流れています。「海舟が愛した洗足池」で、コーヒー片手にお花見でもいかがでしょうか。

公益社団法人洗足風致協会 ボートハウス
東急池上線「洗足池」駅徒歩1分
9:00~17:00



新型コロナウイルス感染拡大防止のため、コンテンツの利用制限を行っています。
詳しくは、区ホームページや公式ツイッターをご覧ください。



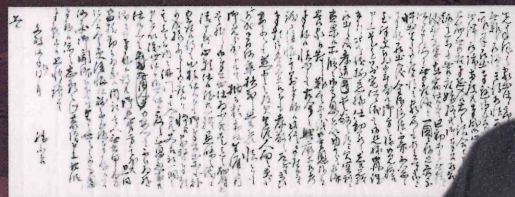
公式ツイッター

企画展「小吉」-“勝海舟”を育んだ父-

2021年3月19日(金) - 2021年6月27日(日)

勝海舟(麟太郎)の父・小吉(法名 夢酔)。豪快で気風の良い人柄と生涯は、自身が記した『夢酔独言』などから知られてきました。

本展では、『夢酔独言』の記述を裏付け、または補うような新情報を、これまで知られてこなかった小吉ゆかりの資料等からご紹介します。後に海舟へと引き継がれた「小吉イズム」も感じられるかもしれません。



勝惟寅(小吉)詔状案



Check!

海舟だより第3号で、海舟の家族や、父・小吉を題材にした小説『親子鷹』を紹介しています。記念館ホームページからご覧ください。

NEWグッズ

マスキングテープが新登場!

咸臨丸での航海をイメージしたポップな柄と、記念館の建物である国登録有形文化財「旧清明文庫」のタイルをモチーフにしたクラシカルな柄の2種類です。

みなさんはどちらがお好みですか?

各350円



発行: 大田区立勝海舟記念館
令和3年3月発行